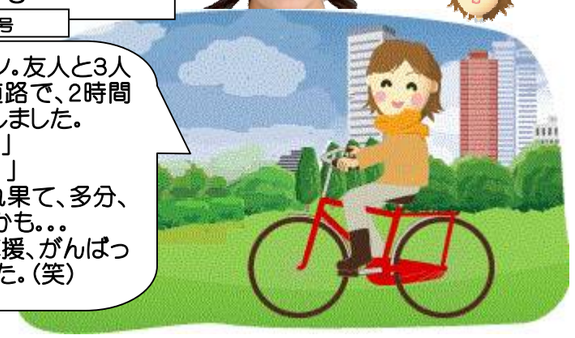
民主党神戸市会議員団　川原田弘子ニュース

ひろこだより VOL．18

２０１２年1月号

神戸マラソン～垂水で折り返し、ゴールへと向かう中山選手です！

11月20日の神戸マラソン。友人と3人で、マリンピア付近の道路で、2時間半に渡って大声で応援しました。
「ぐぁんばれえ～～！！」
「ふわいとうお～～！！」
最後は、へろへろに疲れ果て、多分、すごい形相になってたかも…。
選手のお姉さんから「応援、がんばってぇ！」と応援されました。(笑)



～津波防災対策について～

東日本大震災を受けて、これまでの津波防災対策が大幅に見直されることとなりました。
本格的な津波防災対策は、国の中央防災会議の結果を受けてから実施されますが、まず、暫定的な津波高さとして、現行の２倍の高さで防災対策を進めることになりました。
兵庫県より、１０月２４日に、対策方針などが発表されました。

1

津波のレベルを、次の2種類に分けて考えます。
レベル1は、これまでに対策を考えられてきた100年に1度程度の津波です。
一方、今回の東日本大震災のような規模の津波を、1000年に1度程度のレベル2の津波とします。

レベル１　１００年に１度程度の津波を想定

現行の地域防災計画の想定津波。100年～150年周期で発生するとされる、東海・東南海・南海3連動地震のうち、最大と考えられる安政南海地震（M8．4）の規模を想定して対策。海岸保全施設の整備等により、「防御」するための「ハード対策」が中心となっている。

レベル２　１０００年に１度程度の津波を想定

東日本大震災のように、レベル1の安政の3連動地震津波を上回る規模の津波に対しては、「ハード対策」による「防御」には限界がある。住民の避難に重点をおいた「ハード・ソフトを組み合わせた総合的な対策」を行うこととされる。

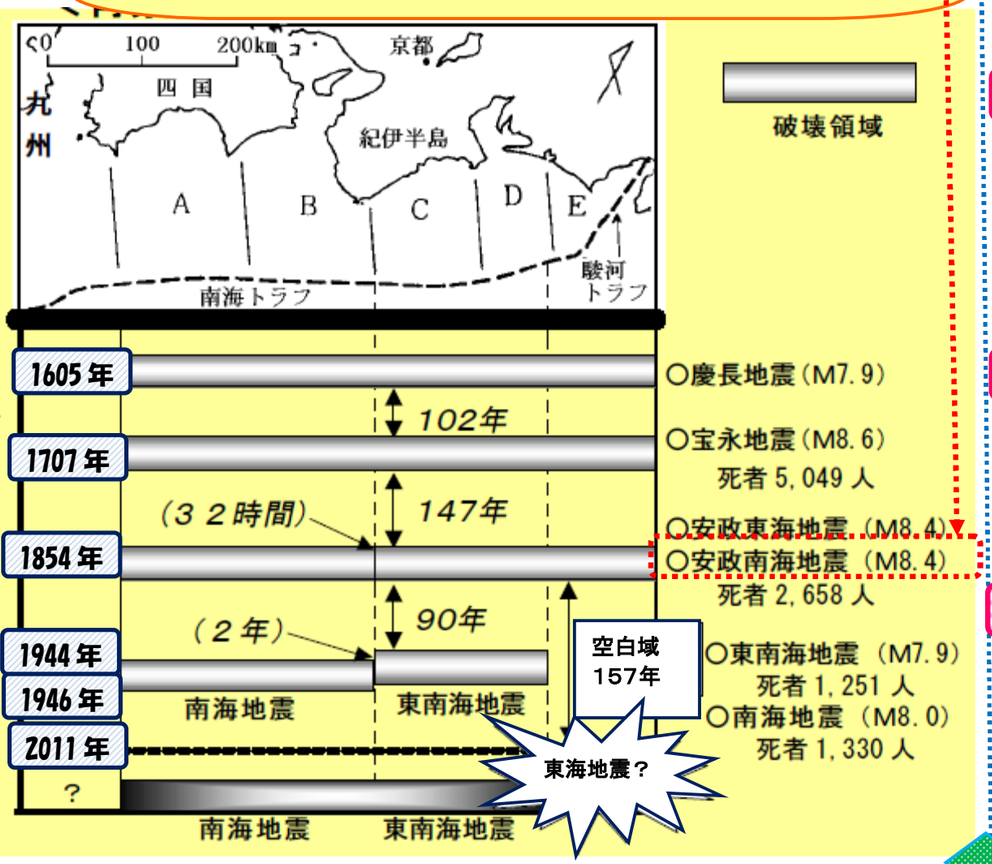
3　レベル１津波の到達時間・最高潮位について

津波の第１波は、西から最速で約８０分で神戸市沿岸に到達します。満潮時に津波が重なると、最高位で海抜２．５mまで上昇すると予測されています。

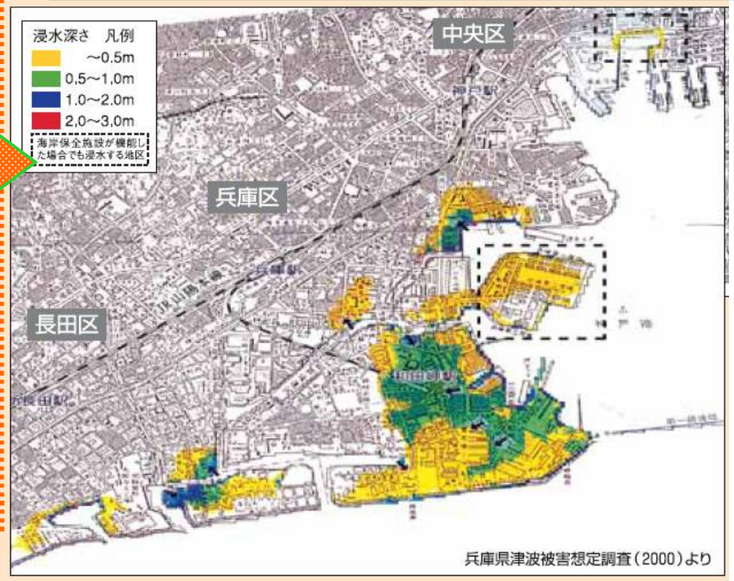
	到達時間	最高潮位
垂水区	76分	1．7m
須磨区	81分	2．0m
長田区	82分	2．4m
兵庫区	85分	2．5m
中央区	95分	2．4m
灘区	109分	2．0m
東灘区	112分	2．5m

2　東南海・南海地震は必ず起こる

下記の図は、南海トラフ沿いの地震の歴史を示しています。100年～150年の間隔で、巨大な地震が発生していることが、調査からわかっています。レベル1の津波は、安政南海地震（M8．4）を想定しています。



4　レベル１地震の津波ハザードマップ

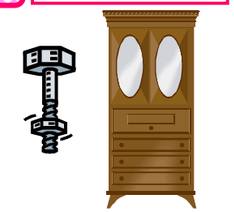


このハザードマップは、
① レベル1クラスの津波が発生
② 満潮時に重なって発生
③ 防潮扉が閉鎖できなかった
場合を想定した場合の浸水予測です。予測を元に、次ページ5の避難対象地区、警戒地域が定められています。

地震に備えて。

少なくとも、これだけは、やっておこう！！

快　家具の固定



食　3日分の食料

怨　携帯ラジオ